



まちなみから学ぶ歴史的文化

10/22 歴史的まちなみフォーラム 2022

県内のまちなみの保全団体等が集まる「信州歴史的まちなみフォーラム」が安曇野市を舞台に開かれました。午前の部では、NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団の案内で、36人の参加者が豊科飯田地区のまちなみを楽しみながら歩きました。午後の部では、県立歴史館特別館長・笹本正治さんの講演のほか、信州大学工学部建築学科准教授・梅千野茂央さんをはじめとする5人がパネルディスカッションを行いました。

笹本さんは講演で、「安曇野は歴史に満ちている。北アルプスを背景とする景観と、ここ安曇野ならではの人の営みが素晴らしいまちなみ、文化を形成している」と話しました。

自転車で感じる 秋の風

10/22 松本・安曇野サイクルロゲイニング 2022

地図を手掛かりに自転車でチェックポイントを巡って得点を競うサイクルロゲイニングが、松本市と安曇野市を会場に2日連続で開かれました。

10月22日、防災広場をスタート・フィニッシュとした安曇野会場には87人が参加。参加者は、サイクルツーリズムを目的に配られたクーポンを片手に、市内に散りばめられた飲食店や史跡などを思い思いのペースで巡りました。

2人乗り自転車で参加した三浦賢治さん・好子さん夫婦(豊科光)は「山麓のポイントへ向かうときはハードだったが、知らなかった名所を回れて気持ちよかった」と爽やかに感想を話してくれました。



イベントで活動の成果を PR

10/23 市民活動フェスタ

市民団体が活動をPRするあづみの市民活動フェスタが穂高交流学習センター「みらい」で開かれました。

当日は、福祉や環境保全、子育て支援などの活動に取り組む32団体が出展。工作を楽しむワークショップやステージ発表、オリジナル作品の販売などで、個性豊かな活動を体験する参加者の姿が見られました。

フラワーアレンジメントのワークショップに参加した小林暖ちゃん(4歳)は、「きれいなお花がたくさんあって、気分があがる」と話し、夢中でアレンジメント作りを楽しんでいました。

表敬訪問

令和4年10月21日
全国理容競技大会ジュニア部門2位
尾形 烈弥さん

10月17日に秋田県で開かれた全国理容技術大会でジュニア部門2位に入賞した尾形烈弥さん(豊科)が市役所を訪れました。県勢の同大会での2位入賞は昭和38年以来59年ぶりの快挙となりました。



トロフィーと作品を掲げる尾形さん(右)と太田市長(左)

令和4年10月24日
警察庁長官・
全国防犯協会連合会長表彰受賞
劇団あやめ

三好さき子さん、横山松子さん、等々力正子さん、寶恵美子さん、赤堀初恵さん、平林洋子さん、山崎洋子さん(順不同)

令和4年度警察庁長官・全国防犯協会連合会長表彰を受賞した劇団あやめの5人の皆さんが報告に市役所を訪れました。劇団あやめは、平成16年から防犯をテーマとした演劇の上演を行い、犯罪被害の未然防止、住民の防犯意識向上に寄与しています。



表彰状を掲げる劇団あやめの皆さんと太田市長

市政トピックス

■温泉水の提供機材の相互協力 災害時に備える

市は10月27日、穂高温泉供給株式会社と「災害時等における相互支援協力に関する協定」を結びました。

この協定では、災害時に発電機などの機材を相互に融通するほか、避難所における入浴支援として温泉水の供給を行うことを定めています。これにより、災害時の被害拡大の防止と、提供される温泉水で被災した市民の心身の負担軽減が期待できます。太田市長は「災害時の入浴

■消費拡大PR 主力品種サンふじ

11月1日、東京都中央卸売市場大田市場(大田区)で、太田市長とJAあづみ千國組合長が、出荷の始まった安曇野産リンゴの主力・サンふじのトップセールスを行いました。今年のサンふじは、9月

の台風や10月の強風によって多少スレや傷などは見られるものの、好天や適度な降雨など気象条件に恵まれ、着色、玉伸び、品質ともに仕上がりは上々。太田市長は、「安曇野の農



協定書にサインする曾根原社長(左)と太田市長(右)

家の皆さんが丹精込めて育てたリンゴの味を多くの皆さんに食べていただきたい」とあいさつし、千國組合長は「一杯の販売をお願いしたい」と、市場関係者や仲卸業者に出来栄をPRし、一層の消

費拡大を呼びかけました。同日、松本市公設地方卸売市場でもトップセールスが行われ、初せりでは「特秀」(28玉・10キ)が10万円で落札されました。



トップセールスを前にあいさつする太田市長